

瞳が緑に染まる、ぎふ。



統計で見る最近の県経済

< 平成21年4-6月期のデータを中心に >

平成21年9月7日現在

岐阜県総合企画部統計課

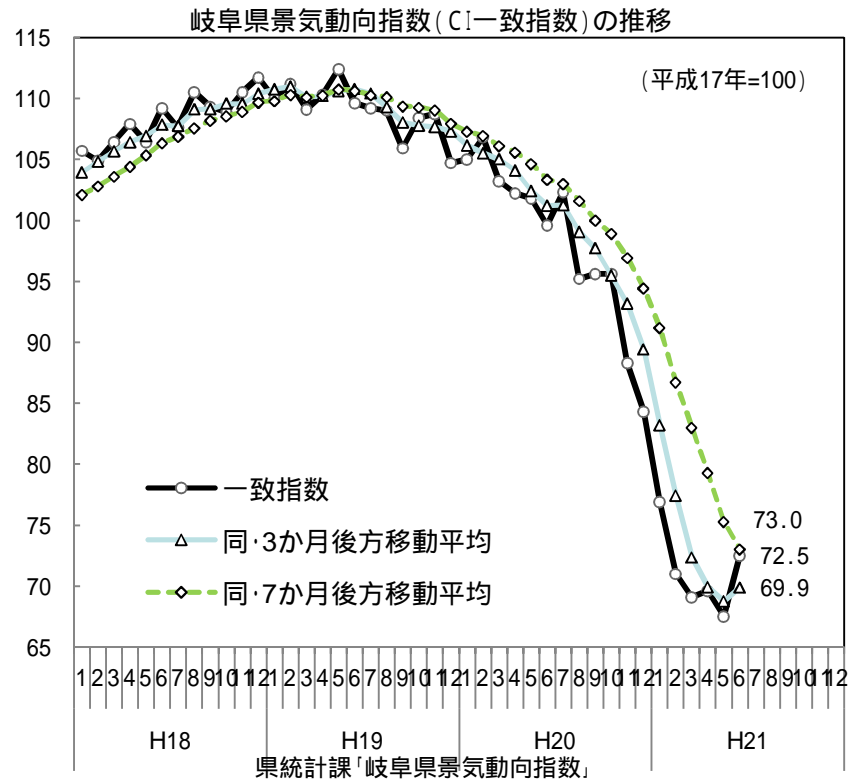
<総論>

景気は厳しい状況にあるものの、一部に下げ止まりの動きがみられる。

- 1 景気動向指数 - 下げ止まりを示している。
- 2 景況感 - 景気下げ止まりの兆しのなか7期ぶりに上昇したものの、足元の売上、受注、採算などに力強さはなく、底ばいの見通し。
- 3 生産 - 下げ止まりの動きがみられる。
- 4 企業の業績 - 2010年3月期第1四半期の売上高は、22社中17社が前年同期を下回った。
- 5 設備投資 - 建築着工は低調
- 6 公共工事 - 4-6月期は前年を大幅に上回っているが、7月は前年とほぼ同水準となっている。
- 7 企業の倒産 - 倒産件数は前年とほぼ同水準で、負債総額が前年を下回る。
- 8 雇用情勢 - 求人数の減少、求職者数の増加により、雇用情勢は引き続き悪化
大型小売店販売額は減少
- 9 個人消費 - 新車販売は減少幅が縮小している。
住宅着工戸数は前年を下回っている。
- 10 消費者物価 - 消費者物価の前年比は、このところ前年を下回っている。
- 11 観光 - 主な観光地における4-6月期の観光宿泊客数は、前年を下回った。
- 12 金融 - 20年9月以降急速に円高が進行し、21年1月をピークに円安に転換したが、4月以降円高が進行している。

1 景気動向指数

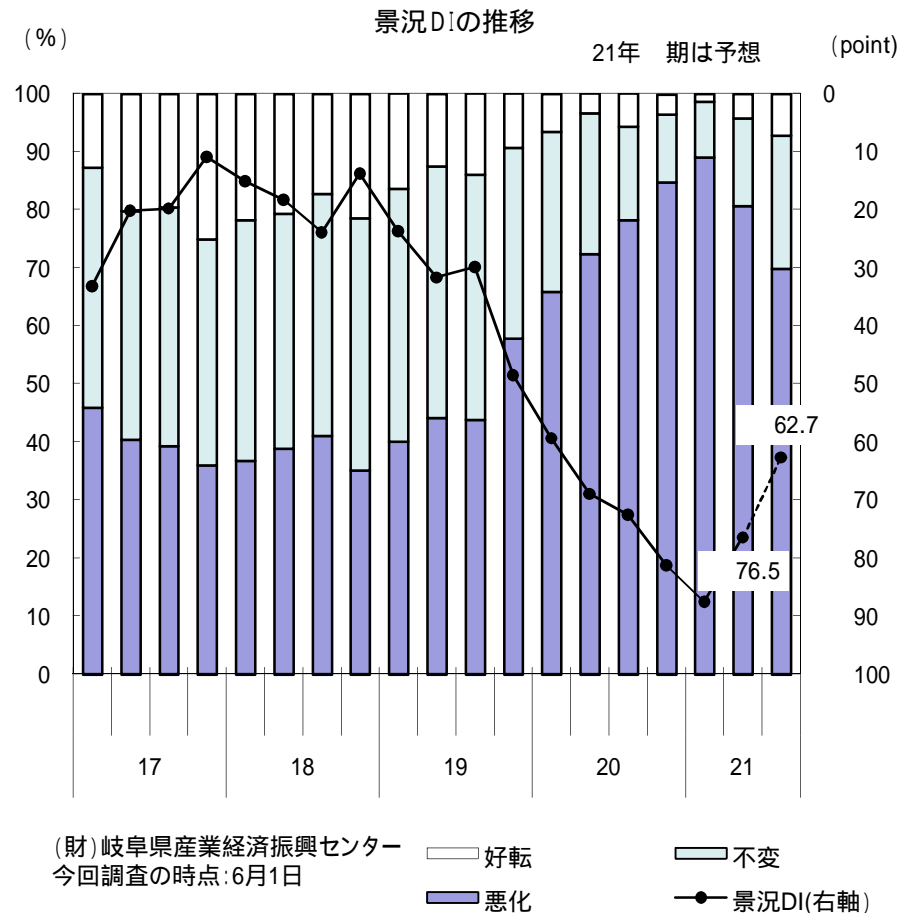
景気動向指数は、下げ止まりを示している。直近の6月の一致指数は、前月と比較して5.0ポイントの上昇。3か月後方移動平均は1.13ポイント上昇し、11か月振りの上昇となった。



CIとは、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標であり、主として景気変動の大きさやテンポ(量感)を表す。一般に、一致指数が上昇している時が景気の拡張局面、低下している時が後退局面であり、一致指数の変化の大きさが景気の拡張または後退のテンポを表す。

2 企業の景況感

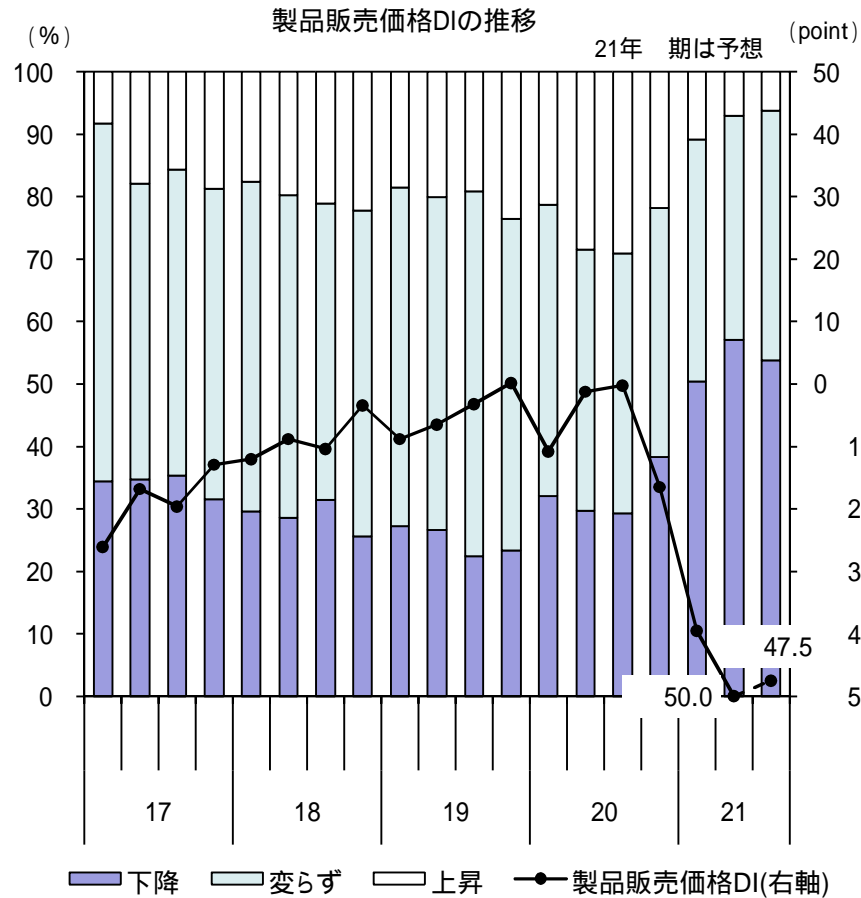
(財)岐阜県産業経済振興センター調査による4-6月期の企業の景況感は、「景気下げ止まりの兆しのなか7期ぶりに上昇したものの、足元の売上、受注、採算などに力強さはなく、底ばいの見通し」となっている。



2 - 2 企業の景況感

(財)岐阜県産業経済振興センター調査による4-6月期の製品販売価格DIは、3期連続で低下した。

(株)共立総研発表による6月の地域別景況感^①は、県内すべての地域で若干改善した。



地域別景況感
(共立地域景況インデックス<K-REX>)

地域名	総合指数		
	今回 (09年6月)	前回 (09年3月)	変化幅
名古屋	82.4	97.1	14.7
東尾張	92.9	97.6	4.8
西尾張	91.7	94.4	2.8
西三河	100.0	100.0	0.0
岐阜	76.2	89.3	13.1
西濃	80.6	87.1	6.5
東濃・可茂	83.3	94.4	11.1
飛騨・郡上	66.7	83.3	16.7
桑名・四日市	100.0	100.0	0.0
愛知県(4地域)	90.6	96.9	6.3
岐阜県(4地域)	78.4	89.2	10.8
三重県(1地域)	100.0	100.0	0.0
全地域	83.2	92.5	9.3

(株)共立総合研究所

K-REXは、(株)共立総研が新しく導入した、県域よりも狭い地域の”景気の良さ悪し”を表す新しい指標。
K-REXは、景気水準の選択肢を5段階(良い,どちらかといえば良い,良くも悪くもない,どちらかといえば悪い,悪い)とすることで、地域間の景気格差がより明確になるようにしている。指数はプラス100からマイナス100の範囲で数値化。
調査は、企業ではなく、東海三県下の大垣共立銀行の支店長に対して毎年3月、6月、9月、12月の年4回実施。
詳しくは、(株)共立総研webサイト(<http://www.okb-kri.jp/>)参照。

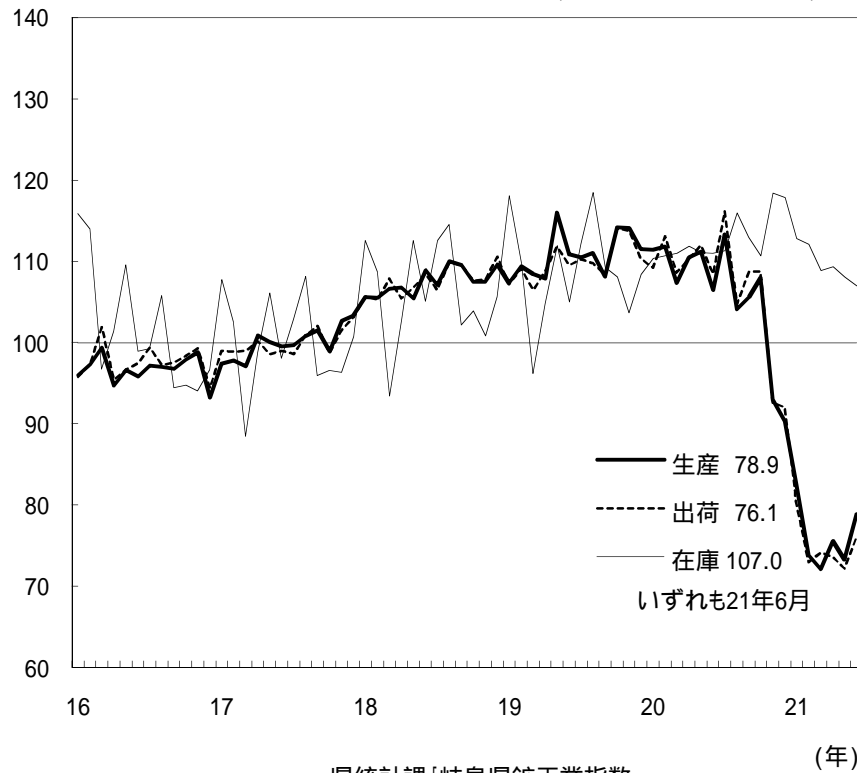
3 企業の生産動向 : 鋳工業生産指数

鋳工業生産指数は、前月比で4月4.9%上昇し、5月3.0%低下した後、6月7.6%上昇しており、生産に下げ止まりの動きがみられる。

主要業種では、金属製品工業、化学工業、プラスチック製品工業が上昇している。

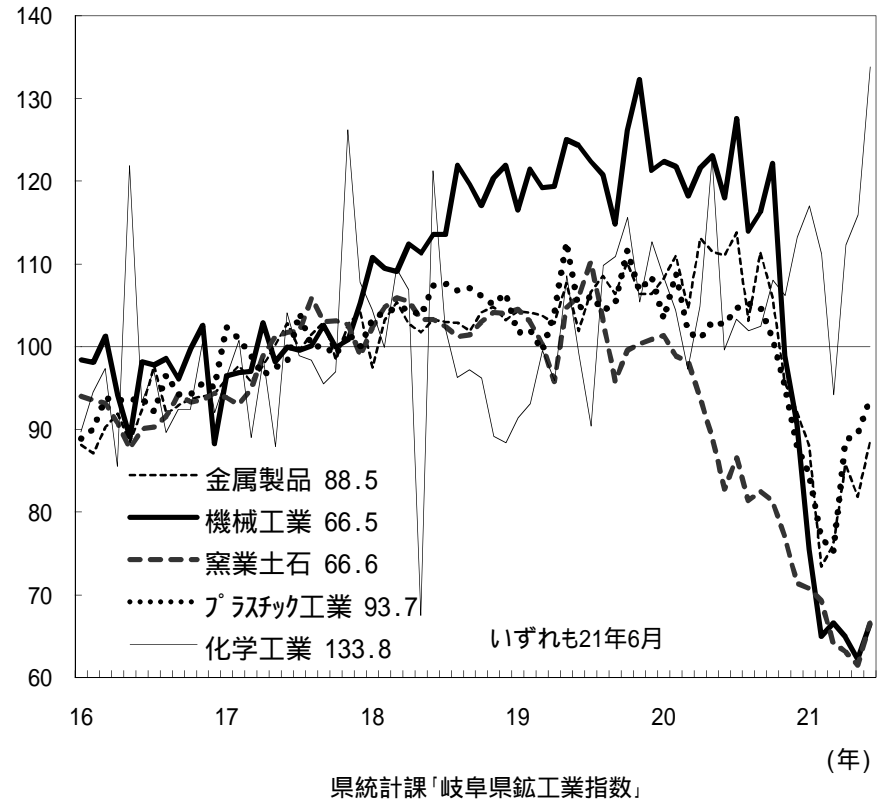
鋳工業生産・出荷・在庫指数

(季節調整済、平成17年=100)



主要業種生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

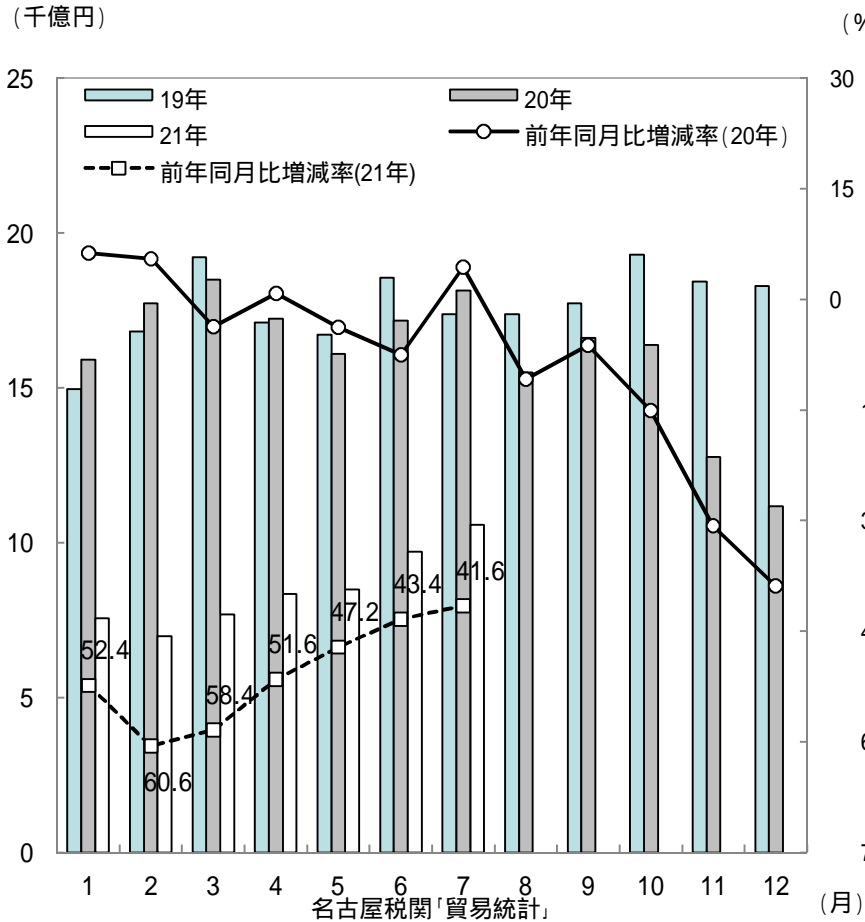


3 - 2 企業の生産動向 : 輸出の動向

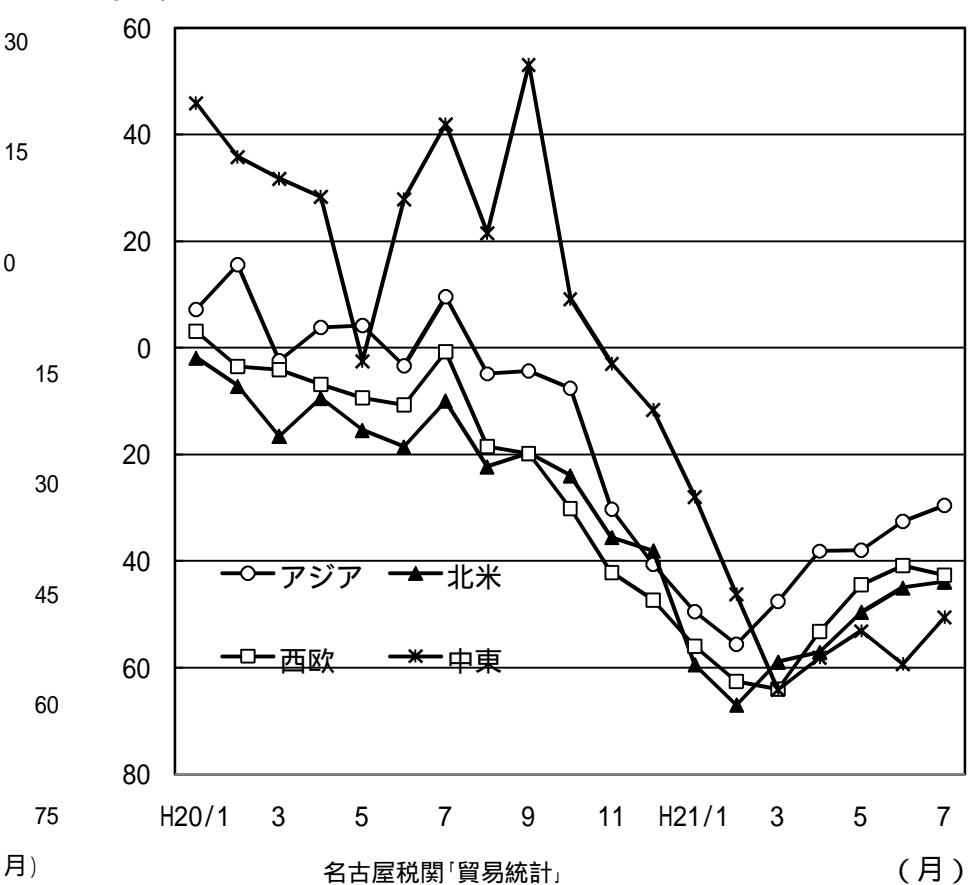
名古屋税関管内輸出額は、20年半ばから勢いが鈍化し、前年同月比増減率で2桁減が続いているものの、減少幅は縮小している。

地域別輸出額は、いずれの地域も20年半ばから勢いが鈍化し、前年同月比増減率で2桁減が続いているものの、減少幅は縮小傾向にある。

名古屋税関管内輸出額の推移



名古屋税関管内地域別輸出額（前年同月比増減率）の推移



4 県内企業の業績 : 上場企業の業績(製造業)

2010年3月期第1四半期の売上高は、13社すべてが前年同期を下回っている。

	社名	業種	売上高		営業利益		経常利益		純利益		上場市場	本社所在地
			(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)		
製造業	丸順	金属製品	連	8,847 (23.5)	200 (赤字化)	290 (赤字化)	340 (赤字化)	名証2部	大垣市			
			予	37,000 (23.7)	50 (96.5)	600 (赤字化)	850 (赤字拡大)					
	KVK	機械	連	5,549 (16.6)	256 (24.3)	254 (34.1)	189 (77.5)	ジャスダック	岐阜市			
			予	23,600 (8.7)	800 (41.2)	800 (40.9)	500 (72.6)					
	郷鉄工所	機械	非	448 (35.3)	64 (赤字化)	71 (赤字拡大)	78 (赤字拡大)	大証2部、名証2部	垂井町			
			予	4,288 (3.8)	36 (黒字化)	2 (黒字化)	26 (赤字縮小)					
	和井田製作所	機械	連	3,096 (54.0)	441 (赤字化)	455 (赤字化)	904 (赤字化)	ジャスダック	高山市			
			予	3,846 (24.2)	269 (赤字縮小)	288 (赤字縮小)	293 (赤字縮小)					
	富士変速機	機械	非	3,548 (7.6)	102 (50.5)	122 (47.9)	49 (62.6)	名証2部	岐阜市			
			予	7,000 (0.8)	140 (32.0)	160 (30.7)	75 (38.5)					
	イビデン	電気機器	連	61,720 (32.5)	3,165 (68.5)	2,308 (82.3)	2,331 (73.5)	東証1部、名証1部	大垣市			
			予	255,000 (17.6)	15,000 (41.5)	11,000 (215.7)	5,000 (黒字化)					
	太平洋工業	輸送用機器	連	14,564 (35.0)	954 (赤字化)	815 (赤字化)	65 (赤字化)	東証1部、名証1部	大垣市			
			予	66,500 (17.4)	750 (黒字化)	850 (黒字化)	850 (黒字化)					
	レシップ	輸送用機器	連	2,740 (28.7)	232 (赤字化)	225 (赤字化)	134 (赤字拡大)	東証2部、名証2部	本巣市			
			予	15,600 (7.9)	750 (29.9)	820 (25.8)	460 (11.8)					
	TYK	ガラス・土石製品	連	3,184 (38.8)	141 (赤字化)	32 (92.5)	59 (66.2)	東証1部	多治見市			
			予	13,300 (30.0)	560 (赤字拡大)	380 (赤字化)	400 (赤字縮小)					
	美濃窯業	ガラス・土石製品	連	1,938 (9.5)	71 (12.1)	81 (15.4)	41 (216.0)	名証2部	瑞浪市			
			予	9,000 (8.8)	250 (57.9)	250 (59.2)	110 (41.7)					
	未来工業	化学	連	5,995 (16.7)	86 (82.5)	79 (83.6)	25 (赤字化)	名証2部	輪之内町			
			予	27,259 (5.4)	1,721 (21.5)	1,667 (21.0)	979 (37.3)					
	ムトー精工	化学	連	5,045 (18.5)	345 (425.2)	362 (148.1)	229 (85.4)	ジャスダック	各務原市			
			予	17,400 (30.0)	780 (43.4)	740 (52.1)	500 (39.5)					
アテナ工業	化学	非	7,090 (1.5)	296 (39.6)	327 (45.3)	185 (1,323.1)	ジャスダック	関市				
		予	10,300 (4.7)	360 (39.0)	400 (45.9)	200 (1,040.0)						
ハビックス	パルプ・紙	連	2,178 (5.6)	346 (102.2)	344 (101.2)	198 (1,880.0)	ジャスダック	岐阜市				
		予	9,217 (0.0)	819 (22.5)	793 (19.6)	417 (59.2)						
セブン工業	その他製品	非	2,200 (40.3)	195 (赤字縮小)	201 (赤字縮小)	84 (赤字縮小)	東証2部、名証2部	美濃加茂市				
		予	14,500 (5.5)	579 (黒字化)	530 (黒字化)	500 (黒字化)						
サンメッセ	その他製品	非	3,095 (13.2)	101 (赤字拡大)	81 (赤字化)	59 (赤字化)	ジャスダック	大垣市				
		予	14,160 (2.4)	20 (黒字化)	95 (黒字化)	20 (黒字化)						

各社決算公告より作成。連は連結、非は非連結、予は通期予想。()内は対前年同期増減率。

和井田製作所は21年6月期決算額(年)、富士変速機は12月期決算のため6月までの2四半期分、アテナ工業は9月期決算のため6月までの3四半期分の業績を記入。

4 - 2 県内企業の業績 : 上場企業の業績 (金融機関を除く非製造業)

2010年3月期第1四半期の売上高は、9社中5社が前年同期を上回っている。

	社名	業種	売上高		営業利益		経常利益		純利益		上場市場	本社所在地	
			(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)			
非製造業	ジーエフシー	卸売	連	4,941	(5.6)	26	(赤字化)	6	(赤字化)	8	(赤字化)	ジャスダック	笠松町
			予	24,660	(1.6)	658	(1.1)	710	(1.3)	418	(4.5)		
	パロー	小売	連	85,611	(2.4)	1,645	(18.9)	1,790	(14.3)	835	(66.9)	東証1部、 名証1部	多治見市
			予	359,000	(6.7)	10,700	(9.2)	10,800	(6.0)	3,800	(12.2)		
	セリア	小売	非	18,818	(12.5)	801	(59.3)	801	(59.0)	411	(82.2)	ジャスダック	大垣市
			予	73,800	(7.9)	2,250	(45.0)	2,250	(42.4)	1,050	(33.8)		
	ヒマラヤ	小売	非	33,180	-	768	-	762	-	620	-	東証2部、 名証2部	岐阜市
			予	44,000	(5.1)	692	(62.5)	690	(62.2)	440	(29.9)		
	セイノーHD	陸運	連	113,840	(4.3)	345	(赤字化)	1,931	(5.3)	1,335	(10.3)	東証1部、 名証1部	大垣市
			予	500,000	(15.3)	7,000	(110.0)	16,000	(59.7)	8,000	(135.9)		
	エスライン	陸運	連	9,118	(5.1)	3	(赤字化)	29	(67.8)	62	(赤字化)	名証2部	岐南町
			予	37,500	(3.7)	600	(42.8)	700	(26.3)	630	(黒字化)		
	トーカイ	サービス	連	18,998	(2.1)	1,068	(19.1)	1,114	(1.1)	651	(9.4)	名証2部	岐阜市
			予	79,375	(5.4)	4,570	(6.3)	4,751	(2.4)	2,789	(20.1)		
	中広	サービス	非	915	(18.4)	2	(赤字縮小)	7	(赤字縮小)	6	(赤字縮小)	名証セント レックス	岐阜市
			予	4,000	(7.3)	50	(黒字化)	35	(黒字化)	30	(黒字化)		
	文溪堂	情報・ 通信	連	4,269	(1.5)	717	(8.4)	714	(8.0)	447	(10.3)	名証2部	羽島市
			予	10,500	(0.9)	380	(24.1)	390	(24.0)	200	(27.5)		
日本ソフトウェア	情報・ 通信	連	494	(75.1)	12	(黒字化)	20	(黒字化)	12	(黒字化)	ジャスダック	各務原市	
		予	2,721	(31.2)	112	(32.1)	89	(42.7)	53	(黒字化)			
電算システム	情報・ 通信	連	7,922	-	212	-	218	-	115	-	東証2部、 名証2部	岐阜市	
		予	17,897	(6.1)	868	(14.7)	883	(12.9)	492	(12.6)			

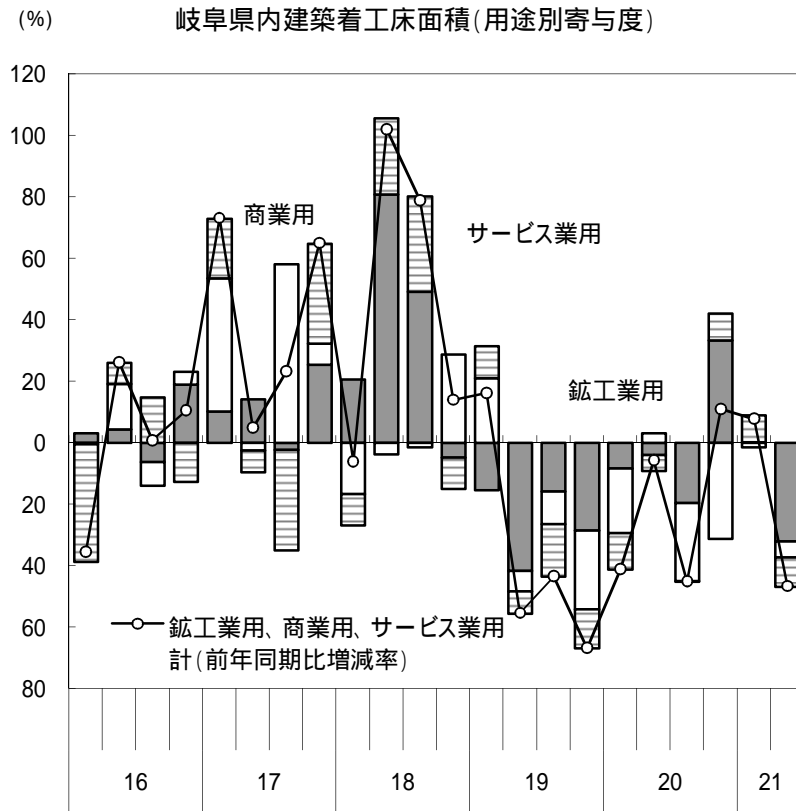
各社決算公告より作成。連は連結、非は非連結、予は通期予想。()内は対前年同期増減率。

ヒマラヤは8月期決算のため5月までの3四半期分、電算システムは12月期決算のため6月までの2四半期分の業績を記入。なお、ヒマラヤは平成20年9月1日をもって連結の範囲の対象先がなくなったことから、また、電算システムは前年同期の四半期財務諸表を作成していないことから、対前年同四半期増減率は無記入。

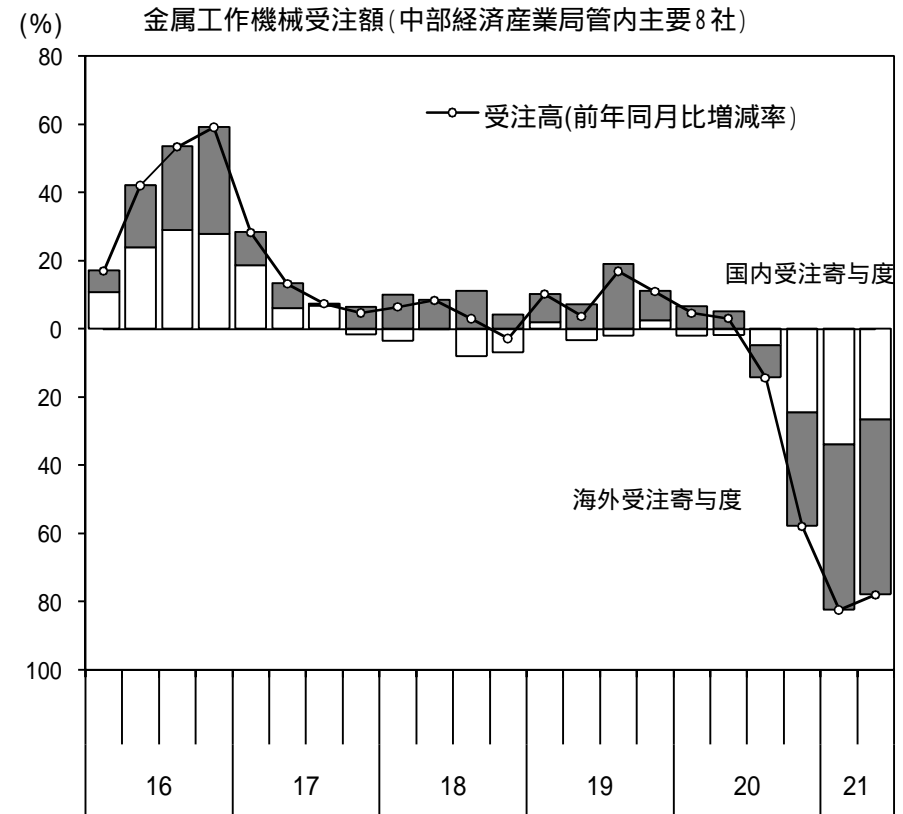
5 設備投資

鉱工業用、商業用、及びサービス業用の建築着工床面積の4-6月期は、前年同期比46.8%であり、建築着工は低調

工作機械受注額は総受注高が6月まで12か月連続して前年を下回っており、4-6月期は前年同期比 77.9%の大幅減。好調だった海外受注も13か月連続の前年割れ。



岐阜県「建築着工統計」

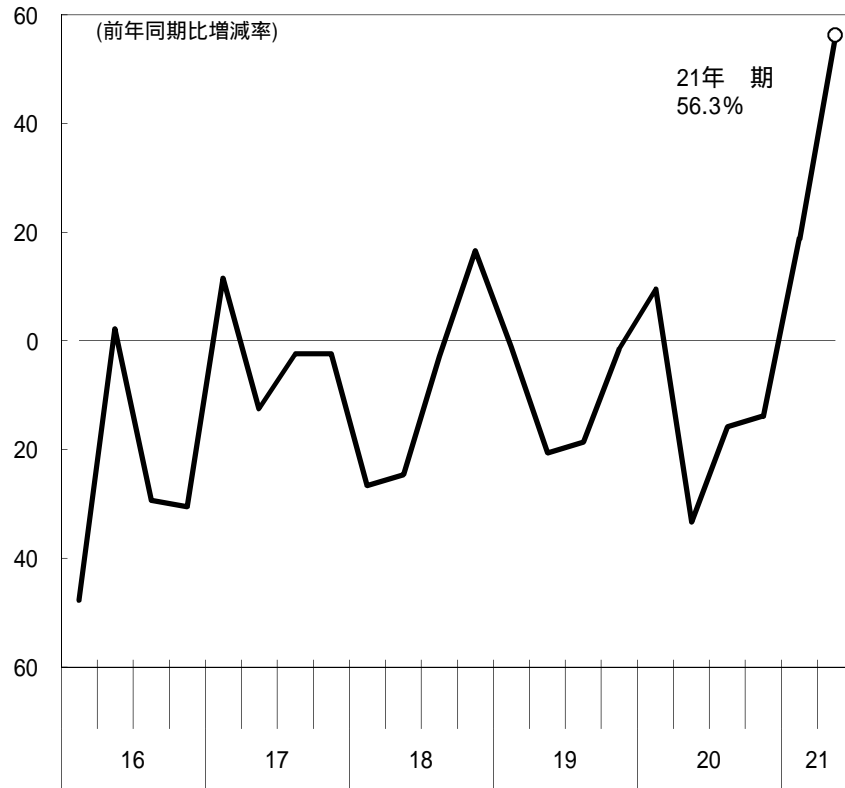


中部経済産業局「金属工作機械受注状況」

6 公共工事

4-6月期は、岐阜県や市町村を中心に前年を大幅に上回っているが、7月は前年同月比増減率が1.0%と前年とほぼ同水準となっている。

(%) 公共工事請負金額(工事場所:岐阜県)



東日本建設業保証(株)岐阜支店「前払金保証取扱状況」

発注者別公共工事請負金額の動向(工事場所:岐阜県)

	20年度	21年度	前年度比 増減率	(単位:百万円) 寄与度
	H20.4-H20.6	H21.6-H21.6		
国	6,492	9,464	45.8	8.4
国土交通省	5,077	8,098	59.5	8.5
農林水産省	1,415	1,032	27.1	1.1
その他	0	334	皆増	0.9
独立行政法人等	5,262	2,667	49.3	7.3
中日本高速道路(株)	3,727	2,349	37.0	3.9
水資源機構	91	94	3.8	0.0
その他	1,444	224	84.5	3.4
岐阜県	10,477	18,889	80.3	23.6
市町村	11,431	22,038	92.8	29.8
地方公社	447	78	82.6	1.0
その他	1,479	2,481	67.7	2.8
合 計	35,588	55,617	56.3	-

事務組合等、下水道事業団、土地改良区など

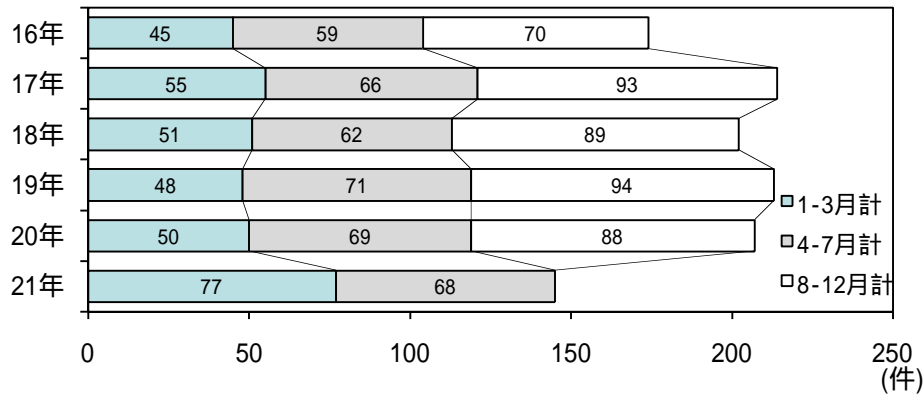
東日本建設業保証(株)岐阜支店「前払金保証取扱状況」

7 企業の倒産

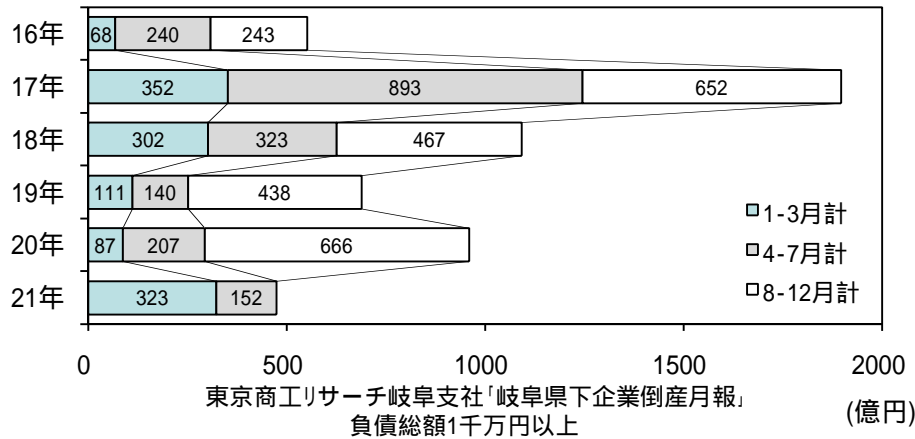
4-7月は、倒産件数が前年とほぼ同水準で、負債総額は前年を下回っている。

業種別倒産件数は、建設業(38件)、製造業(35件)で、約半数を占めている。

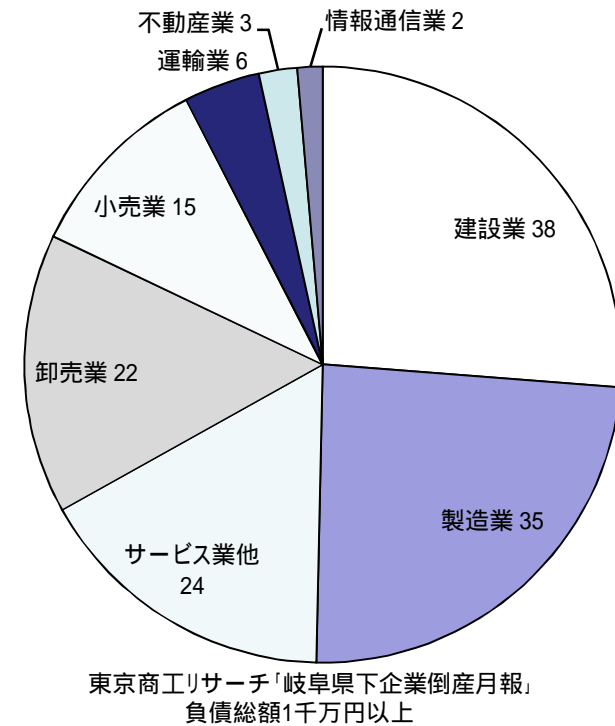
< 倒産件数 > 企業倒産の推移(岐阜県・暦年計)



< 負債総額 >



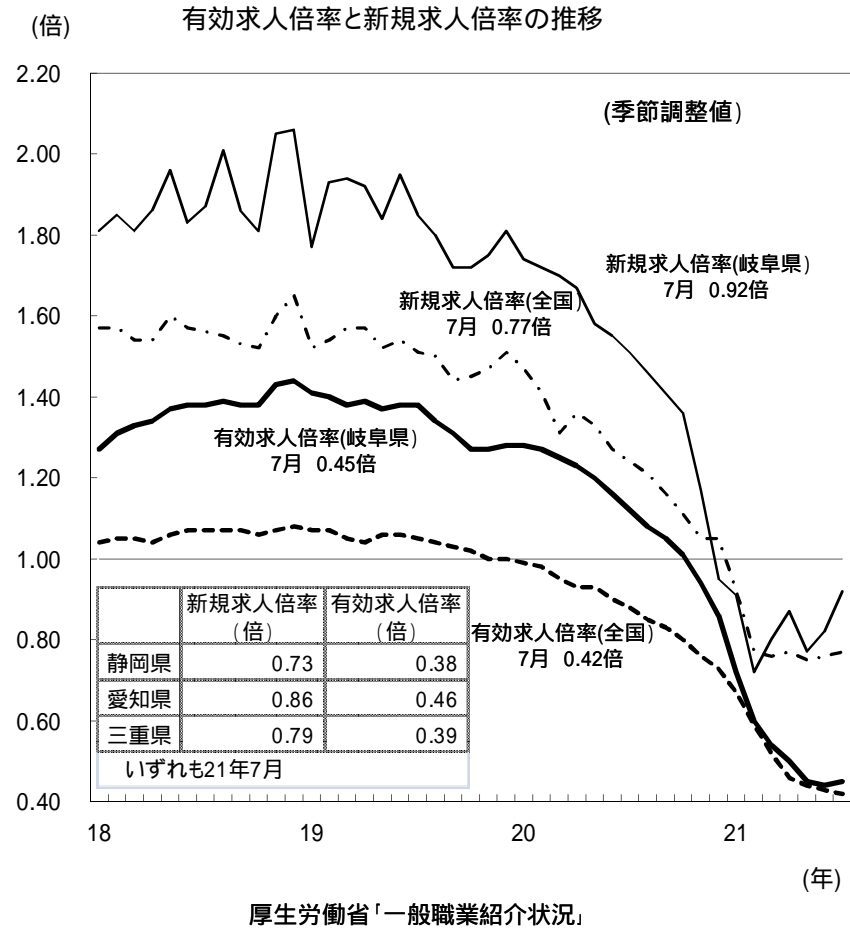
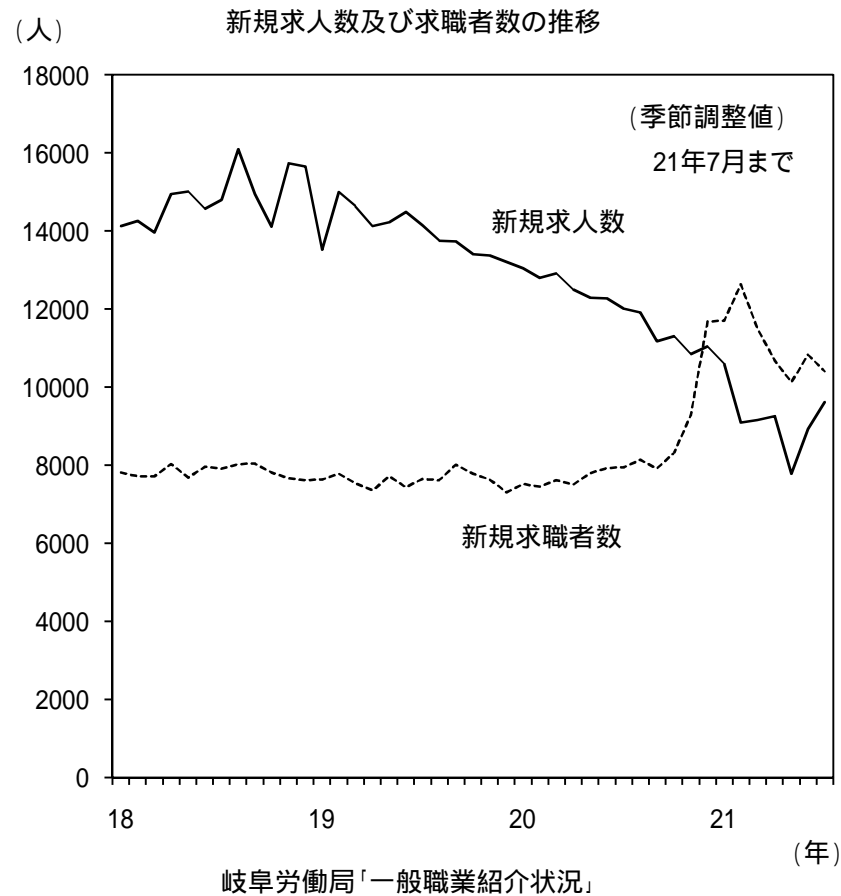
業種別倒産件数(岐阜県・平成21年1-7月累計)



8 家計の動向 : 雇用情勢

新規求人数は減少傾向の一方で、新規求職者数は増加傾向

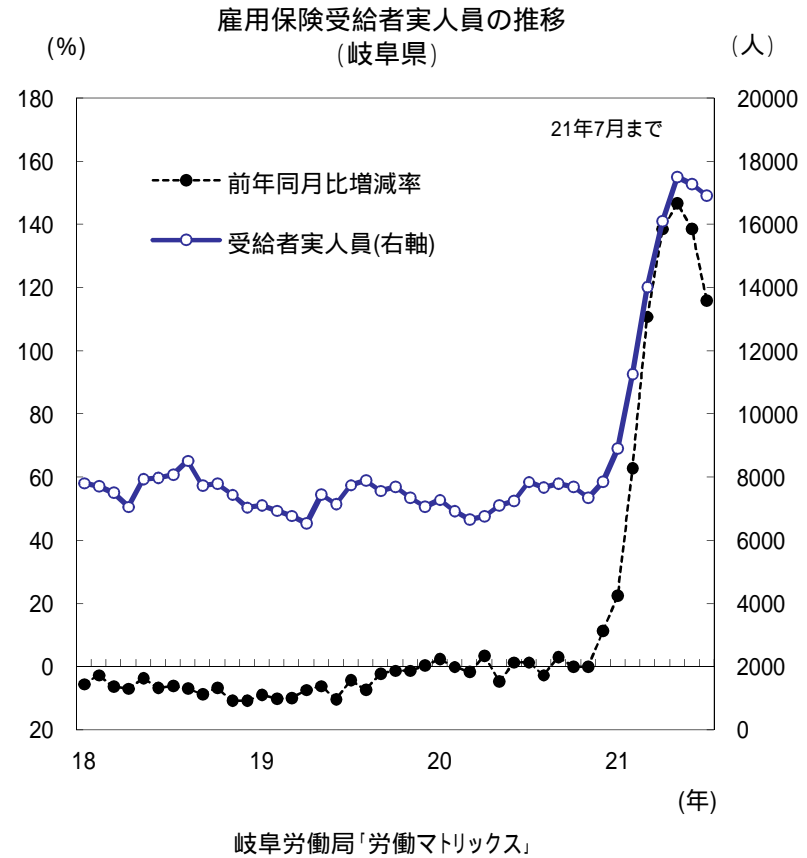
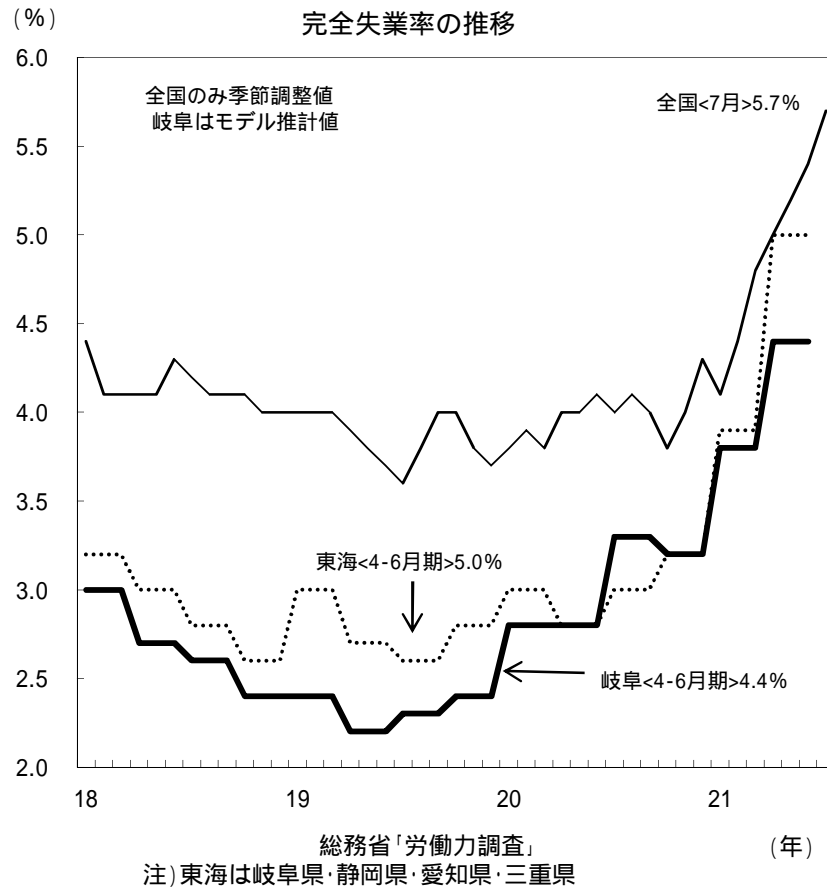
有効求人倍率、新規求人倍率は低い水準にある。



8 - 2 家計の動向 - 2:雇用情勢

失業率は全国や東海に比べ低い水準にあるが、大幅に上昇している。

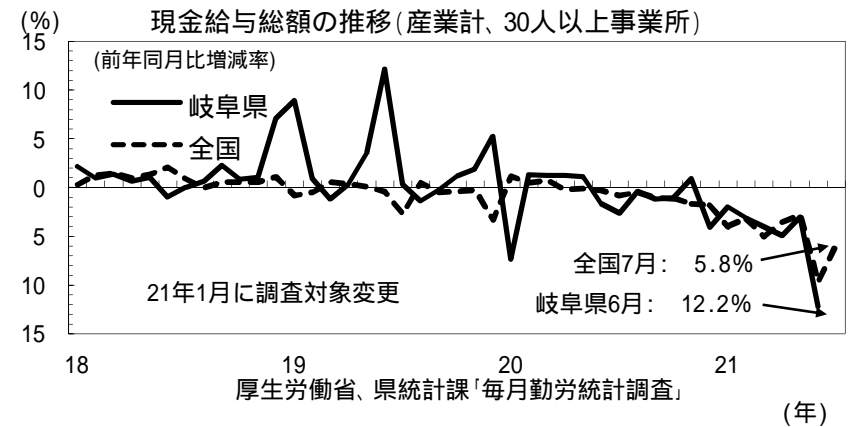
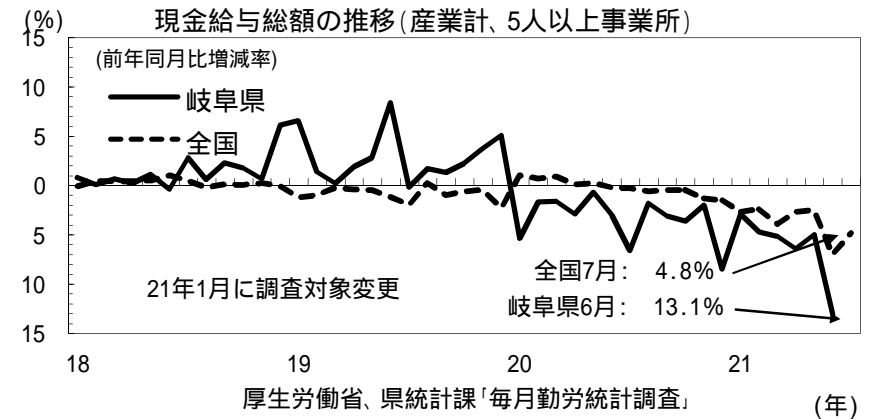
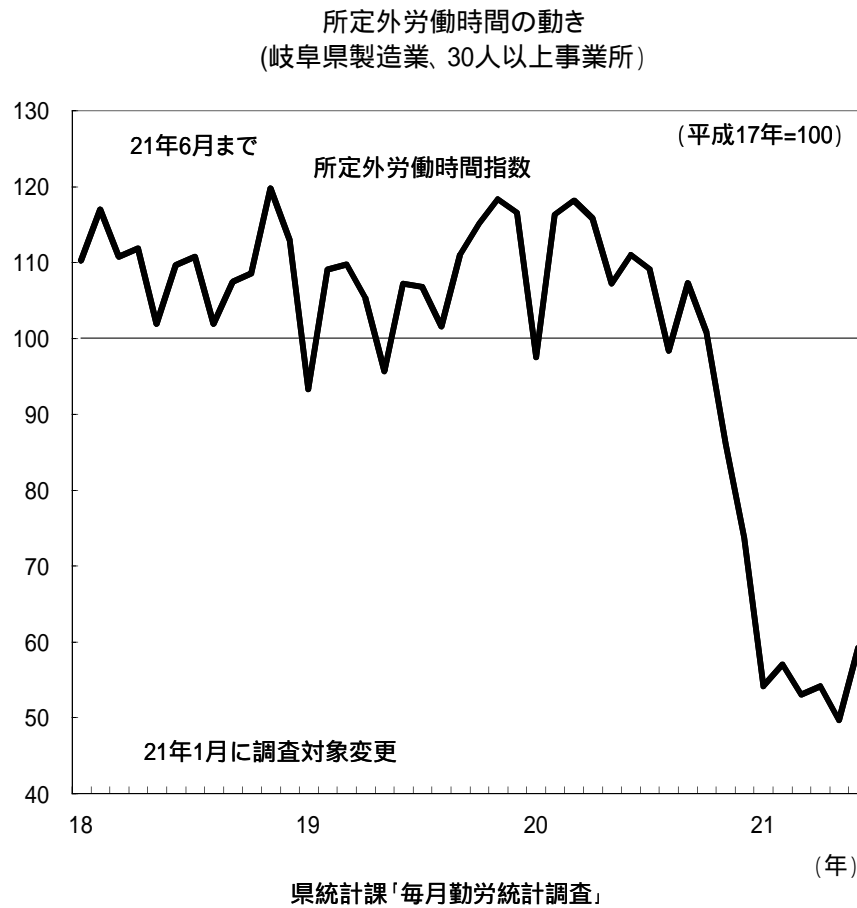
20年12月以降急増した雇用保険受給者数は、21年6、7月に前月を下回ったものの、前年を大幅に上回っている。



8 - 3 家計の動向 : 所定外労働時間数及び雇用者所得

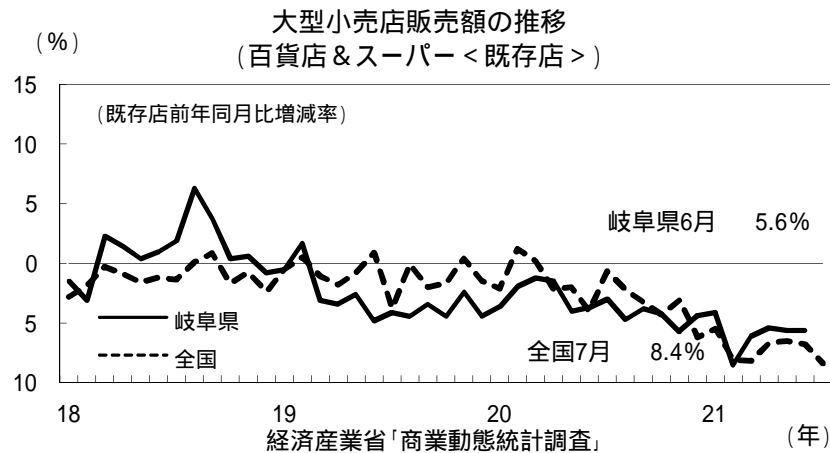
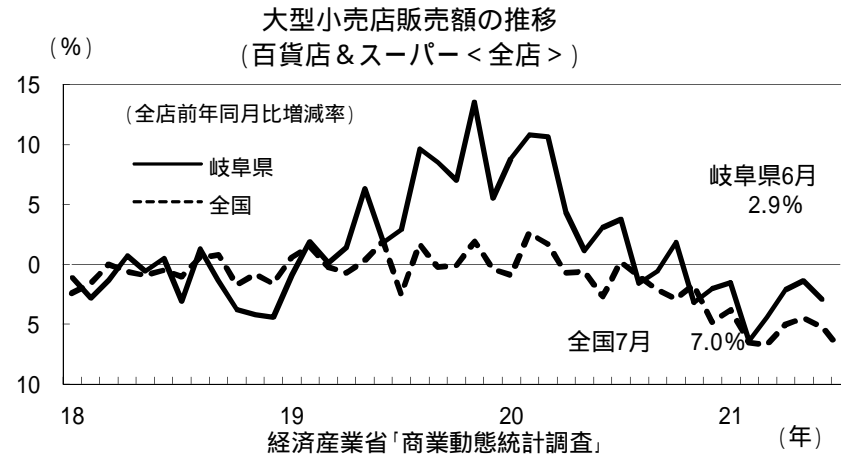
所定外労働時間数は、20年10月以降大幅に減少していたが、このところ下げ止まりの動きがみられる。

現金給与総額は、前年を下回っている。

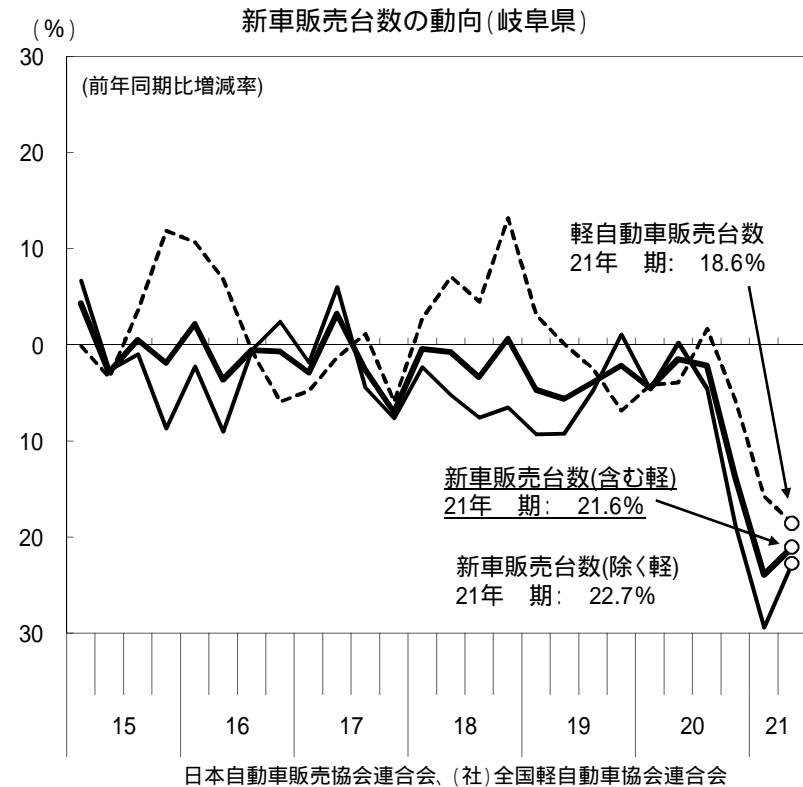


9 家計の動向 : 個人消費

大型小売店販売額は、減少している。

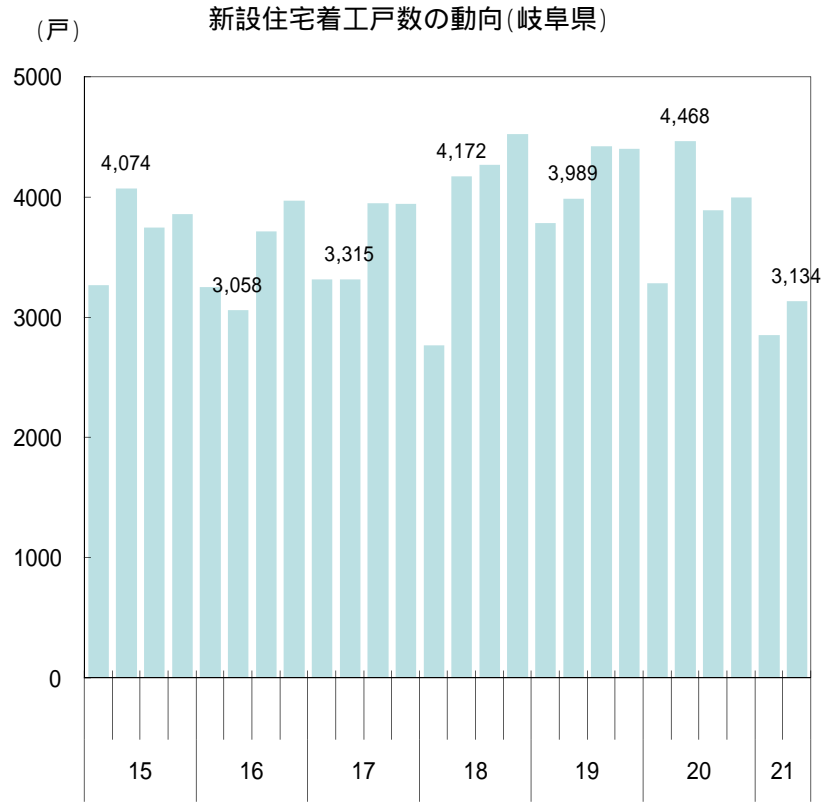


軽自動車は減少しているが、新車販売(除く軽)は減少幅が縮小しており、両者を合計した新車販売(含む軽)は減少幅が縮小している。



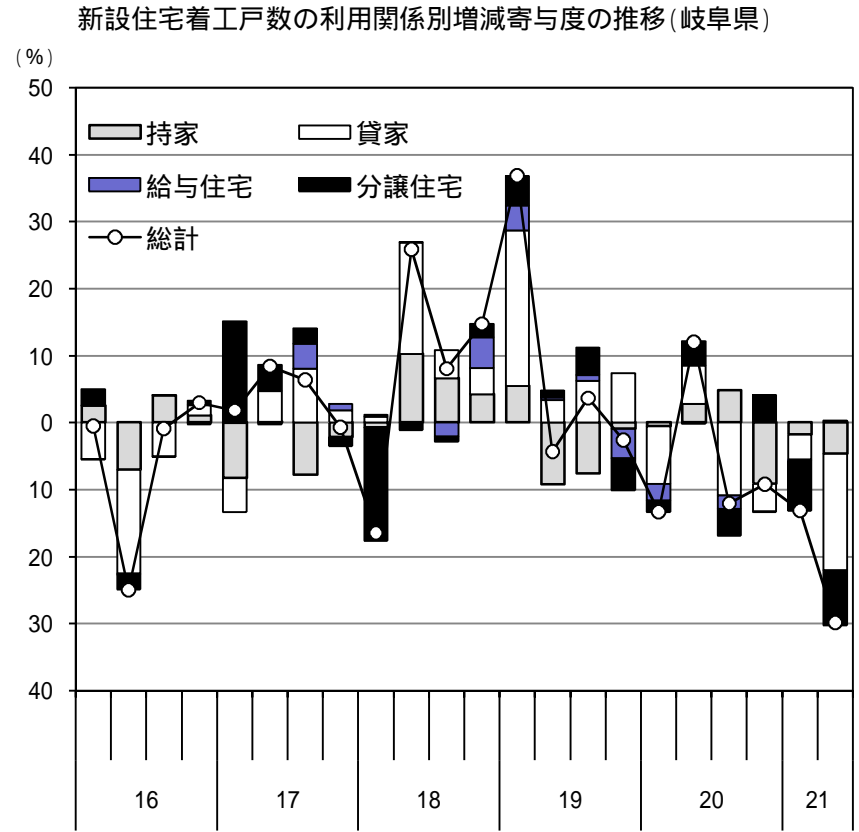
9 - 2 家計の動向 - 2:住宅着工

住宅着工戸数は、貸家、分譲住宅を中心に前年を下回っている。



国土交通省「住宅着工統計」

*毎年4-6月期のみ戸数を表示

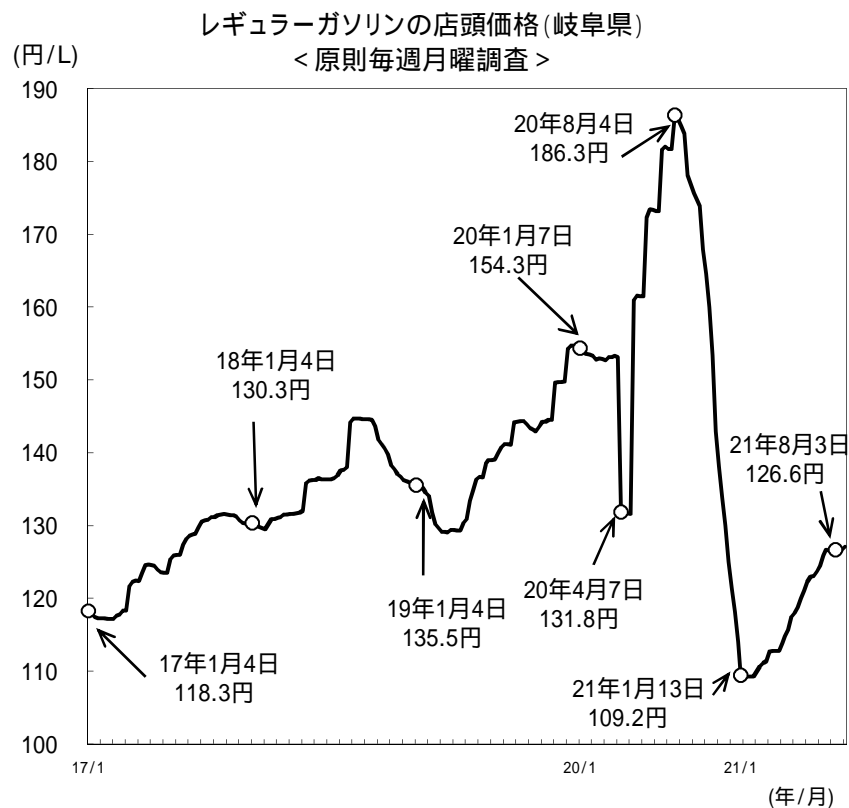
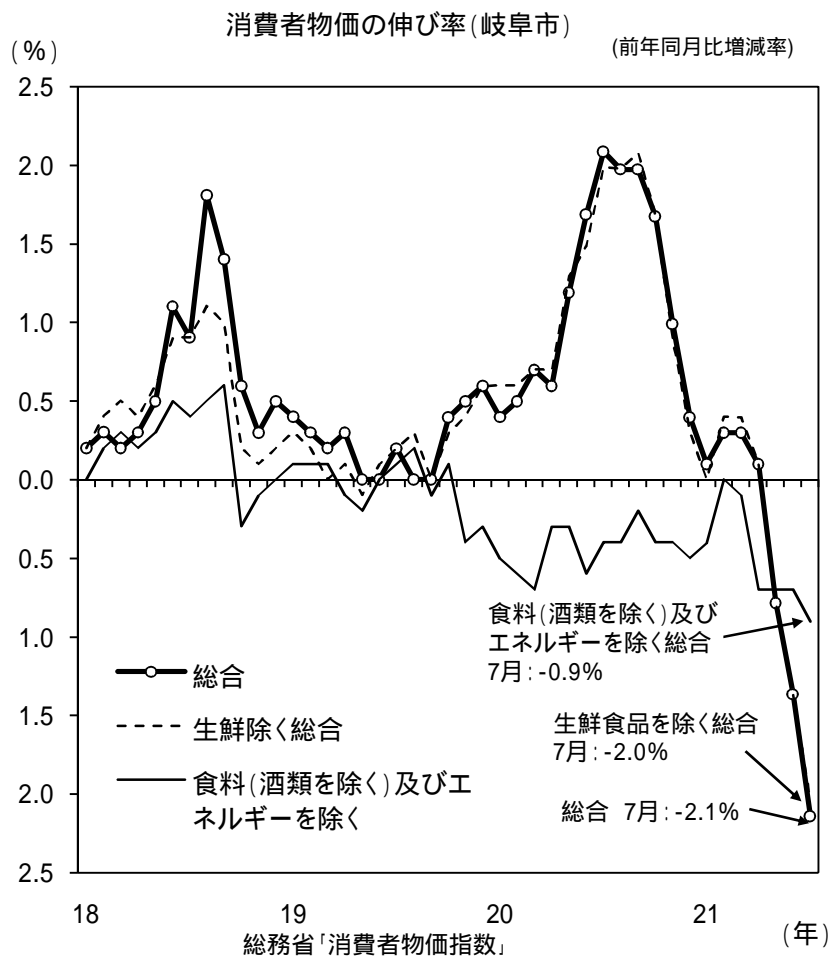


国土交通省「住宅着工統計」

10 家計の動向 : 消費者物価

19年10月から食料、エネルギー価格等の影響により大きく変動した消費者物価の前年比は、このところ前年を下回っている。

原油価格の下落により、20年8月初旬をピークに大幅に下落したガソリンの店頭価格は、21年2月に入り上昇に転じているが、7月中旬以降はほぼ横ばいで推移。



石油情報センター「価格情報」

11 観光

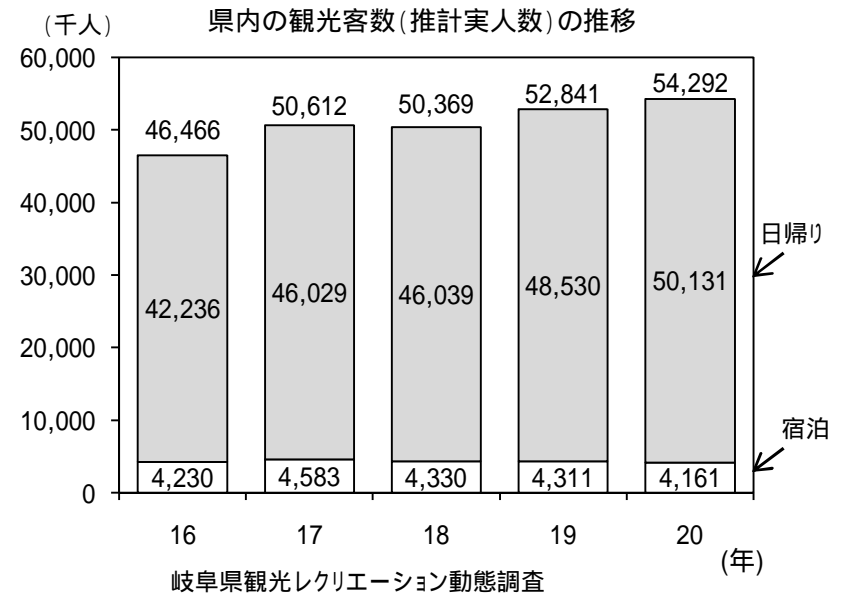
主な観光地をみると、4-6月期の観光宿泊客数は、前年を下回った。

県観光レクリエーション動態調査によると、県内の平成20年の観光客数は、54,292千人と現在の統計手法となった平成9年以降で過去最高となった。

主要観光地 観光宿泊客数の推移

年期	長良川温泉旅館 宿泊客数		高山地区(旧高山市) 入込観光客数		下呂温泉 宿泊客数	
	(人)	増減率	(千人)	増減率	(人)	増減率
18年計	318,394	24.0	2,928	0.1	1,118,763	3.9
19年計	295,015	7.3	3,067	4.7	1,121,935	0.3
20年計	285,414	3.3	3,118	1.7	1,093,775	2.5
18	59,025	3.6	411	3.7	253,939	2.4
	81,652	36.0	805	10.7	261,531	0.0
	89,505	36.6	625	1.3	291,262	3.0
	88,212	0.7	1,087	12.1	312,031	9.7
19	57,136	3.2	469	14.1	261,603	3.0
	71,446	12.5	892	10.8	254,958	2.5
	83,722	6.5	652	4.3	295,342	1.4
20	82,711	6.2	1,054	3.0	310,032	0.6
	55,002	3.7	456	2.8	268,888	2.8
	73,852	3.4	897	0.6	246,273	3.4
21	81,740	2.4	694	6.4	283,763	3.9
	74,820	9.5	1,071	1.6	294,851	4.9
21	50,855	7.5	484	6.1	250,408	6.9
	56,930	22.9	832	7.2	227,237	7.7

長良川温泉旅館組合、高山市、下呂市からの情報提供による



1人当たりの平均観光消費額の推移

(単位:円)

	16年	17年	18年	19年	20年
日帰り	3,544	3,689	3,692	3,700	3,794
宿泊	25,907	25,407	25,642	25,715	23,096

岐阜県観光レクリエーション動態調査

12 金融

県内の国内銀行の貸出残高は、7か月連続で前年を上回っている。

20年9月以降急速に円高が進行し、21年1月をピークに円安に転換したが、4月以降円高が進行している。

